



平成31年1月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成30年6月7日

上場会社名 株式会社 アルトナー
 コード番号 2163 URL <http://www.artner.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長
 四半期報告書提出予定日 平成30年6月11日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 (氏名) 関口 相三
 (氏名) 張替 朋則
 TEL 06-6445-7551

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年1月期第1四半期の業績(平成30年2月1日～平成30年4月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年1月期第1四半期	1,499	8.4	205	5.2	206	5.4	142	4.1
30年1月期第1四半期	1,382	8.3	195	10.1	196	9.4	136	17.2

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年1月期第1四半期	13.40	—
30年1月期第1四半期	12.88	—

(注)当社は、平成30年4月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり四半期純利益」を算定しております。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
31年1月期第1四半期	3,005	2,015	67.1
30年1月期	2,763	1,963	71.1

(参考)自己資本 31年1月期第1四半期 2,015百万円 30年1月期 1,963百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年1月期	—	13.00	—	17.00	30.00
31年1月期	—				
31年1月期(予想)		7.50	—	7.50	15.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注1)平成30年1月期の期末配当の内訳 普通配当15円00銭 記念配当2円00銭

(注2)当社は、平成30年4月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。平成30年1月期については、当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。

3. 平成31年1月期の業績予想(平成30年2月1日～平成31年1月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,980	5.3	333	△8.8	334	△9.8	230	△10.2	21.68
通期	6,170	7.0	768	12.8	772	11.8	531	10.5	50.03

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	31年1月期1Q	10,627,920 株	30年1月期	10,627,920 株
② 期末自己株式数	31年1月期1Q	2,329 株	30年1月期	2,156 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	31年1月期1Q	10,625,688 株	30年1月期1Q	10,625,908 株

(注) 当社は、平成30年4月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、発行済株式数(普通株式)を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項については、添付資料2ページ「業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料の入手方法について)

四半期決算補足説明資料はTDnetで同日開示するとともに、当社ホームページ(<http://www.artner.co.jp/ir/>)に掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	4
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	5
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、輸出の持ち直しの動き、設備投資の増加基調、雇用・所得環境の改善等により緩やかに回復を続けております。先行きについても回復が続いていくことが見込まれますが、米国の通商政策の動向、中国経済をはじめとしたアジア新興国等の景気の下振れリスクに注視していく必要があります。

当社の主要顧客においては、自動車完成品メーカーのみならず、部品メーカー、電気機器メーカーからの技術者要請が旺盛でした。自動運転技術を備えた先進安全自動車、電気を動力源とする電気自動車、水素エネルギー技術を活用した燃料電池自動車等の自動車関連の先行テーマのプロジェクト、また、それに付随する道路インフラ、信号、センサーのプロジェクトが活発化いたしました。これらのプロジェクトに対応するソフトウェア分野の技術者要請が旺盛でした。

このような状況の中、当社の技術者派遣事業においては、技術者数が前年同期を上回ったことに加え、稼働率が高水準で推移したことにより、稼働人員が前年同期を上回りました。また、技術者の業務実績を踏まえた顧客企業との単価交渉により、技術者単価は前年同期を上回りました。労働工数は前年同水準で推移いたしました。

これらの結果、当第1四半期累計期間の売上高は1,499,662千円（前年同期比8.4%増）、営業利益は205,552千円（前年同期比5.2%増）、経常利益は206,968千円（前年同期比5.4%増）、四半期純利益は142,425千円（前年同期比4.1%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期会計期間末における総資産は、前事業年度末に比べ242,306千円増加し、3,005,925千円となりました。これは主に、現金及び預金の増加119,001千円、売上債権の増加67,002千円があったことによるものであります。

負債につきましては、前事業年度末に比べ190,033千円増加し、989,926千円となりました。これは主に、賞与引当金の増加99,582千円、預り金の増加63,042千円があったことによるものであります。

純資産につきましては、前事業年度末に比べ52,273千円増加し、2,015,999千円となりました。これは主に、利益剰余金の増加52,106千円があったことによるものであります。

② キャッシュ・フローの状況

当第1四半期会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は前事業年度末に比べ119,001千円増加し、1,802,377千円となりました。

当第1四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は、229,077千円（前年同期比46,158千円増）となりました。これは主に、法人税等の支払額136,166千円があったものの、税引前四半期純利益206,968千円、賞与引当金の増加額99,582千円があったことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は、26,454千円（前年同期比8,217千円増）となりました。これは主に、無形固定資産の取得による支出23,767千円があったことによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は、83,621千円（前年同期比23,204千円増）となりました。これは主に、配当金の支払額83,426千円があったことによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年3月13日に公表いたしました第2四半期累計期間及び通期の業績予想につきましては、現在のところ変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成30年1月31日)	当第1四半期会計期間 (平成30年4月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,683,375	1,802,377
受取手形及び売掛金	700,551	767,554
仕掛品	474	2,140
原材料及び貯蔵品	1,121	4,696
その他	89,801	133,907
貸倒引当金	△4,200	△4,600
流動資産合計	2,471,125	2,706,077
固定資産		
有形固定資産	83,046	82,369
無形固定資産	56,118	56,925
投資その他の資産		
敷金及び保証金	56,795	56,949
その他	96,533	103,603
投資その他の資産合計	153,329	160,553
固定資産合計	292,494	299,848
資産合計	2,763,619	3,005,925
負債の部		
流動負債		
未払法人税等	150,544	111,489
賞与引当金	102,129	201,711
その他	293,959	401,179
流動負債合計	546,632	714,380
固定負債		
退職給付引当金	253,261	275,545
固定負債合計	253,261	275,545
負債合計	799,893	989,926
純資産の部		
株主資本		
資本金	238,284	238,284
資本剰余金	168,323	168,323
利益剰余金	1,552,295	1,604,402
自己株式	△503	△698
株主資本合計	1,958,400	2,010,311
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	5,326	5,688
評価・換算差額等合計	5,326	5,688
純資産合計	1,963,726	2,015,999
負債純資産合計	2,763,619	3,005,925

(2) 四半期損益計算書
(第 1 四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第 1 四半期累計期間 (自 平成29年 2 月 1 日 至 平成29年 4 月 30日)	当第 1 四半期累計期間 (自 平成30年 2 月 1 日 至 平成30年 4 月 30日)
売上高	1,382,927	1,499,662
売上原価	838,774	924,456
売上総利益	544,153	575,205
販売費及び一般管理費	348,825	369,652
営業利益	195,328	205,552
営業外収益		
受取利息	1	1
受取配当金	26	31
受取手数料	114	124
研修教材料	563	726
未払配当金除斥益	279	295
その他	244	272
営業外収益合計	1,229	1,452
営業外費用		
支払利息	—	36
解約違約金	130	—
営業外費用合計	130	36
経常利益	196,426	206,968
税引前四半期純利益	196,426	206,968
法人税、住民税及び事業税	93,652	104,998
法人税等調整額	△34,069	△40,455
法人税等合計	59,582	64,543
四半期純利益	136,844	142,425

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自 平成29年2月1日 至 平成29年4月30日)	当第1四半期累計期間 (自 平成30年2月1日 至 平成30年4月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	196,426	206,968
減価償却費	2,986	3,643
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	500	400
賞与引当金の増減額 (△は減少)	84,007	99,582
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	17,770	22,284
受取利息及び受取配当金	△27	△32
支払利息	—	36
未収入金の増減額 (△は増加)	△2,695	5,040
売上債権の増減額 (△は増加)	△66,739	△67,002
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△1,386	△5,241
未払消費税等の増減額 (△は減少)	10,474	1,256
未払金の増減額 (△は減少)	7,294	34,762
その他	59,312	63,550
小計	307,924	365,247
利息及び配当金の受取額	27	32
利息の支払額	—	△36
法人税等の支払額	△125,032	△136,166
営業活動によるキャッシュ・フロー	182,919	229,077
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△3,888	△2,525
無形固定資産の取得による支出	△14,879	△23,767
敷金及び保証金の差入による支出	△130	△204
敷金及び保証金の回収による収入	667	50
その他	△6	△6
投資活動によるキャッシュ・フロー	△18,236	△26,454
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	—	△195
配当金の支払額	△60,417	△83,426
財務活動によるキャッシュ・フロー	△60,417	△83,621
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	104,265	119,001
現金及び現金同等物の期首残高	1,372,728	1,683,375
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,476,994	1,802,377

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。